

実施期間 平成29年10月27日(金)- 29日(日)

大分の竹細工の文化や伝統

目的: 大分の竹及び竹細工の文化を外国の方に紹介するため、竹細工の職人やアーティスト、大分県の関係者等と交流・情報交換する。このプロジェクトを通して収集した情報を活用し次の発信事業を実施する。

- ① フロリダ州立大学(FSU)日本語学部のカリキュラムに大分及び日本の竹の文化の内容を盛り込む。
- ② FSUにて大分の竹細工及び竹林業について発表する講演会を開く。
- ③ 日常品から美術作品まで、大分の竹を使った伝統工芸品をFSUで展示する。
- ④ 竹細工のアーティストをFSUに招聘し、FSUの美術館でイベント(アーティストの作品に関する講演)を開催するための調整を行う。
(大学から事業費を調達する予定)

提案者 マイケル カラスコ
Michael Carrasco (元大分県蒲江町外国語指導助手)

母国:アメリカ

現職:フロリダ州立大学美術史学部 教授

スケジュール(案) 10月27日(金)

- 午前:湯布院の竹聲館で職人と交流。工房の見学
- 13時~14時:県立美術館で県職員と交流。
- 15時~16時:県立竹工芸訓練センターで授業を見学。職人と交流。

10月28日(土)

- 午前:別府市竹細工伝統産業会館にて竹細工の関係者と交流
- 14時30分~ 竹田市にて里山保全竹活用百人会の関係者と交流

10月29日(日)

- 13時~16時:別府市内で竹細工の関係者と交流